

### (i) 推移表

(単位:百万円)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	計画最終年度 (平成23年度)	計画前年度 (平成18年度)
計画目標値(A)	16,498	15,584	14,442	13,871	13,202	17,559
実績(見込)値1(B)	16,494	15,931	15,768	15,197	14,528	
経済危機対策影響額 (C)			1,037	1,037	1,037	
実績(見込)値2(D) (B－C)	16,494	15,931	14,731	14,160	13,491	
乖離値1(E) (A－B)	4	▲ 347	▲ 1,326	▲ 1,326	▲ 1,326	3,031
乖離率1(F) (E／A)	0.0%	-2.2%	-9.2%	-9.6%	-10.0%	17.3%
乖離値2(G) (A－D)	4	▲ 347	▲ 289	▲ 289	▲ 289	4,068
乖離率2(H) (G／A)	0.0%	-2.2%	-2.0%	-2.1%	-2.2%	23.2%

計画最終年度における 未達成の要因	影響額(単位:百万円)					備考
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
中央花公園遊具等整備事業債		110	110	110	110	当初計画に無かった新規事業
県貸付金		81	81	81	81	防災拠点施設整備等に係る県貸付金の増
任意の繰上償還		125	125	125	125	
小中学校整備事業債			293	293	293	耐震化・統合に係る地方債
合計	-	316	609	609	609	

**(iii)実績(見込)値1が計画目標値に届かない理由**

- ・当初計画に無かった中央花公園遊具等整備事業をH20に実施したため借入額が増となった。
- ・将来の公債費負担軽減を図るための繰上償還を予定どおりに実施できなかった。
- ・小中学校の耐震化及び中学校統合のための増改築に係る借入額が増となった。  
うち、中学校武道場新增築工事等1,027百万円は補正予算債を予定している。
- ・公共投資臨時交付金の対象となる地域連携推進事業費補助金を受けて行う舗装補修事業に係る借入額が増となった。  
10百万円は補正予算債を予定している。
- ・防災拠点施設整備事業等に係る県貸付金の借入額が増となった。

**(iv)改善に向けた取組み及び今後の見通し**

- ・小中学校の耐震化及び中学校統合のための増改築に係る地方債が増となったことを踏まえ、他事業に係る起債発行額の抑制を図るとともに、一層の経費削減に努め繰上償還の財源確保を図る。

団体名	山形県南陽市
会計名	普通会計

② 実質公債費比率

( i ) 推移表

(単位: %)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	計画最終年度 (平成23年度)	計画前年度 (平成18年度)
計画目標値(A)	24.2	24.9	24.9	24.2	22.9	22.7
実績(見込)値(B)	21.0	21.2	21.4	20.8	20.5	
乖離値(C) (A-B)	3.2	3.7	3.5	3.4	2.4	2.2
乖離率(D) (C/A)	13.2%	14.9%	14.1%	14.0%	10.5%	9.7%

( ii ) 要因分析

(単位: 百万円、%)

係数項目	平成21年度単年度実質公債費比率算出係数			
	計画目標値(A)	実績見込値(B)	乖離値(A-B)	乖離要因
地方債の元利償還金				
準元利償還金				
地方債の元利償還金又は準元利償還金に充てられる特定財源				
普通地方交付税の額の基準財政需要額に算入された地方債の元利償還金				
標準財政規模				
単年度実質公債費比率				

(単位: 百万円、%)

係数項目	平成22年度単年度実質公債費比率算出係数			
	計画目標値(A)	実績見込値(B)	乖離値(A-B)	乖離要因
地方債の元利償還金				
準元利償還金				
地方債の元利償還金又は準元利償還金に充てられる特定財源				
普通地方交付税の額の基準財政需要額に算入された地方債の元利償還金				
標準財政規模				
単年度実質公債費比率				

(単位: 百万円、%)

係数項目	平成23年度単年度実質公債費比率算出係数			
	計画目標値(A)	実績見込値(B)	乖離値(A-B)	乖離要因
地方債の元利償還金				
準元利償還金				
地方債の元利償還金又は準元利償還金に充てられる特定財源				
普通地方交付税の額の基準財政需要額に算入された地方債の元利償還金				
標準財政規模				
単年度実質公債費比率				
実質公債費比率				

(iii)実績(見込)値が計画目標値に届かない理由

(iv)改善に向けた取組み及び今後の見通し

(单位:名)

[illegible]

(iii)実績(見込)値が計画目標値に届かない理由

(iv)改善に向けた取組み及び今後の見通し

## (单位:百万円)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	改善額合計	補償金免除額
計画目標値(A)	290	194	304	460	472	1,720	22
実績(見込)値(B)	88	292	364	490	492	1,726	
乖離値(C) (B－A)	▲ 202.0	98.0	60.0	30.0	20.0	6.0	1704.0
乖離率(D) (C／A)	－69.7%	50.5%	19.7%	6.5%	4.2%	0.3%	7745.5%

[illegible]

(iii)実績(見込)値が計画目標値に届かない理由

(iv)改善に向けた取組み及び今後の見通し



団体名	山形県南陽市
会計名	普通会計

⑥ 累積欠損金比率

( i ) 推移表 (単位: %)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	計画最終年度 (平成23年度)	計画前年度 (平成18年度)
計画目標値(A)						
実績(見込)値(B)						
乖離値(C) (A－B)						
乖離率(D) (C／A)						

( ii ) 要因分析 (単位: 百万円、%)

	計画最終年度(平成23年度)	
	計画目標値算出時(A)	実績見込値算出時(B)
分母(営業収益等)		
分子(累積欠損金)		
累積欠損金比率		

分母悪化要因 (単位: 百万円)

要因	影響額(百万円)	備考
合計	-	

分子悪化要因 (単位: 百万円)

年度	純損益		乖離値(A-B)	乖離要因
	計画目標値(A)	実績見込値(B)		
平成19年度				
平成20年度				
平成21年度				
平成22年度				
平成23年度				
合計			-	

(iii)実績(見込)値が計画目標値に届かない理由

(iv)改善に向けた取組み及び今後の見通し

団体名	山形県南陽市
会計名	普通会計

⑦ その他

( i )計画及び執行状況の公表状況

平成20年11月ホームページに掲載済

( ii )計画及び執行状況の議会への説明

予定なし